

見えない資産

見えない資産

GPS (ガス&電力+サービス) × G (海外)
を支える「見えない資産」を磨き、
持続的成長を実現します



安全かつ安定的な
エネルギー供給基盤



事業パートナーとの
信頼関係



1,100万件の
お客さまとの絆、信頼関係



デジタル化・技術開発力
(イノベーション力)



人材基盤



ESGの取組み

環境・社会・ガバナンス

低炭素化社会の実現に向けた取組み

国内外において、化石燃料の中で最もクリーンなエネルギー源である天然ガスの普及拡大を通じて、社会全体の低炭素化に貢献しています。

パリ協定等を背景に環境政策が進展するなか、

再生可能エネルギー発電や将来技術への投資も拡大する等、

低炭素化の取組みをさらに強化していきます。

お客さま先での CO₂削減

- 都市ガスエリア外のお客さまへの天然ガス導入促進・燃料転換の推進
- 高効率機器 (エネファーム、コージェネレーション他) の開発・普及やソリューションの提供
- 天然ガスの利用用途拡大 (LNGバンカリング: 船舶への燃料供給)

スマート化の 推進

- 面的利用によるエネルギー需給 (ガス・電気・熱等) の最適化の促進
- スマートエネルギーネットワーク化 (分散型電源や蓄電池等を活用したデマンドレスポンス含む) による一層の低炭素化推進

再生可能 エネルギー電源 の開発

- アライアンス等も活用したスピード感のある再生可能エネルギー (太陽光発電、風力発電等) の展開
- 2020年代前半に再生可能エネルギー電源40万kWを目指す
- 再生可能エネルギーを活用したビジネスモデルの推進

グローバル展開

- 国内で培った天然ガスインフラ・利用技術を海外展開し、グローバルな規模で低炭素化や持続的な成長に貢献

将来技術 (水素等)

- 水素利用技術開発の推進 (発電効率65%の高効率燃料電池等)
- 水素利用技術の導入促進 (社用車への燃料電池自動車FCV等の導入)
- 水素製造・輸送関連技術の検討

CSR重点課題(マテリアリティ)と持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献

首都圏を中心としたお客さまにエネルギーをお届けするために、天然ガスの調達から輸送、都市ガスの製造・供給、発電、エネルギーソリューションへ続く一連の事業活動を行い、安全で安定的な供給を実現しています。こうした経験やノウハウを

生かして、東南アジアにおけるエネルギーインフラ等の構築にも取り組んでいます。

また持続可能な開発目標(SDGs)の達成に事業活動を通じて貢献していきます。

ステークホルダーとビジネスに対する重要性に基づく重点課題(マテリアリティ)

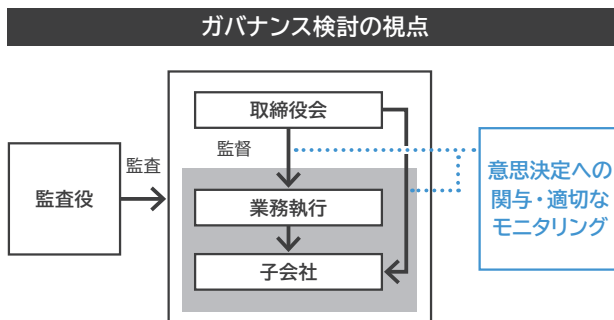
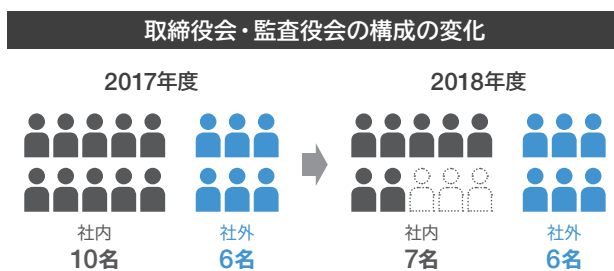
重点領域	マテリアリティ	SDGsとの関係
戦 略	国内外でのエネルギー安定供給	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
	強靱なエネルギープラットフォーム	安全と防災 持続可能なまちづくり・快適な暮らしづくり
	エネルギー供給を通じた社会全体の低炭素化	温暖化対策 資源循環の推進 生物多様性保全の推進
基 盤	活力あふれる組織の実現 ステークホルダーとの良好な関係 エネルギー企業としての公益的使命の遂行	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう

ガバナンス

持続的成長に向け、取締役会として、“GPS×G”の各事業戦略の意思決定に関わることで、各事業の自立的な成長・展開を促すとともに、適切なモニタリングを行っていきます。2018年度は、取締役会・監査役会の構成において、社内的人数を前年度の10名から3名減の7名とし、社外比率を一層、高める変更を行いました。

引き続き、外部動向等も踏まえながら、より適切なガバナンス体制の構築に向けた改革を継続していきます。

コーポレート・ガバナンス ▶ P37



見えない資産



安全かつ安定的な エネルギー供給基盤

持続可能な
開発目標への
貢献



— LNG調達の多様化、効率的かつ安定したLNG輸送

天然ガスは世界各地に豊富に埋蔵されています。当社グループは埋蔵量の豊富な天然ガスの将来性にいち早く着目し、1969年に日本で初めてアラスカからLNGの輸入を開始しました。

安定してLNGを調達するため、LNG調達先の多様化を図ることにより、災害や紛争等の地政学的なリスクが顕在化した場合でも、LNG調達に支障が生じない対応に努めています。また、自社保有・管理船を含めた効率的な配船により、安定したLNG輸送を行っています。

■ 調達先の多様化

6か国14プロジェクトからの調達、
東南アジア、豪州等に加えて米国も

■ LNG輸送の安定化

自社保有・管理船11隻の活用

— 安全・安心の製造・供給設備

海外からLNGをタンカーで輸入し、LNG基地のタンクに貯蔵した後、気化、熱量調整して都市ガスを製造し、導管ネットワークを通じて1,100万件のお客さまに供給しています。1969年に日本で初めてLNGを導入してから約半世紀にわたる経験と知識に基づき、LNG基地の安全な運営に努めています。

これらの最新の知識や技術を結集したLNG基地や導管ネットワークは、高い耐震性を備えています。天然ガスはLNG基地で気化し、都市ガスとしてパイプラインで送り出すため、ガス消費地点までのエネルギー変換や輸送によるロスがありません。

■ 4つのLNG基地

(東京湾内に3基地、北関東に1基地)

■ 総延長6万km超の導管ネットワーク

■ 阪神・淡路大震災、東日本大震災クラスの 高い耐震性(高圧・中圧ガス導管)



事業パートナー との信頼関係

電力・ガス小売全面自由化というエネルギー業界の変革期に際し、電力・ガス会社にとどまることなく様々な業界のプレーヤーと幅広く情報交換を行い、原料調達や電力事業(発電所建設・電力販売)など、お互いにシナジーを見込める分野で連携を進めています。

LNGバリューチェーン

総合エネルギー事業に関わる技術・ノウハウを生かし、東南アジア・北米で事業展開するお客さまへのエネルギーソリューション提供や、インフラ構築などに貢献

ベトロトナムガス
LNGバリューチェーン構築に関する
包括協力協定

プルタミナ社
LNGバリューチェーン構築に関する
戦略的協力協定締結

ベトロナスLNG社
協力に関する覚書締結

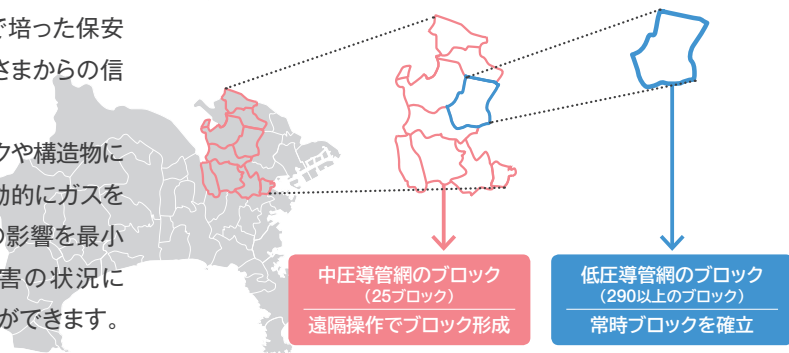
ミウラインドネシア社
インドネシアにおける相互協力に関する協定締結

保安のノウハウと地震防災対策

1,100万件のお客さまに常に天然ガスを安全かつ安定的にお届けするため、保安に携わる人材の育成を継続的に行っています。設備設計、施工、維持管理等の高度な専門技術に加え、緊急時においてもガス供給、保安責任を確実に実行できる判断力を備えた人材が必要不可欠です。長い歴史で培った保安のノウハウ、その継続の結果として得られたお客さまからの信頼が、当社の強みです。

また防災システムを整備しており、導管ネットワークや構造物に影響を及ぼす可能性のある地震を検知すると、自動的にガスを遮断して、地域全体の安全を守ります。供給停止の影響を最小限に抑制するため、供給エリアを細分化し、被害の状況に応じて、遠隔でブロック単位に供給を停止することができます。

- 130年に及ぶ保安のノウハウの蓄積
- 約4,000の地震計（Siセンサー）で供給エリアを監視
- 災害時に供給停止する単位の細分化
（大きなブロック25、さらに290に細分化）



安全にガスをご使用いただくために

定期保安巡回 法令に基づき、すべてのお客さまを対象に定められた頻度でガス設備の保安点検を実施しています。一般ガス導管事業者としてお客さま敷地内のガス漏れ検査、ガス小売事業者としてガス機器および給排気設備の調査にお伺いしています。

保安指令センター お客さまからガス漏れの通報が入ると、すぐに専門の保安指令センターに転送されます。状況を確実にお聞きし、お客さまに安全のアドバイスをするとともに、ガスライト24に出動を要請します。また、ホットラインで消防や警察とも連携が取れるようになっています。

ガスライト24 ガスの導管ネットワーク、お客さまのガス設備におけるガス漏れ等に対応する出動拠点です。通報を受けた場合は、休日・夜間を問わず出動し迅速に対応します。緊急車両には膨大な導管図面から瞬時に必要図面をディスプレイ表示できるマッピング（図面検索）システムが搭載され、すみやかに対応できる体制が整っています。

- 24時間のガス漏れ等の出動体制
- 49拠点に約600名のガス漏れのプロフェッショナルを配置



原料調達

国内外のLNGプレーヤーとの連携を強化・拡大することにより、柔軟性の確保と価格競争力のあるLNG調達を実現

関西電力

九州電力

韓国ガス公社

台湾CPC社

英国セントリカ社

発電

競争力ある電源の拡充

JXTGエネルギー
（川崎天然ガス発電）

昭和シェル石油
（扇島パワー）

神戸製鋼所
（真岡発電所）

出光興産・九州電力
（千葉袖ヶ浦エナジー）

自然電力
（太陽光発電事業の開発）

電力販売

高圧・特別高圧のお客さまへの電力販売拡大

東北電力（シナジアパワー）
NTTファシリティーズ（エネット）
大阪ガス（エネット）

低圧のお客さまへの電力販売拡大

都市ガス卸供給先の
ガス事業者等21社と業務提携
（需要案件数計：約63万件）

LPガス販売事業者27社と業務提携
（需要案件数：約31万件）

住宅・建築・設備・通信・情報サービスなど
様々な業界の皆さまとのパートナーシップ
を通じた販売に関しても協議を推進

見えない資産



1,100万件の お客さまとの絆、信頼関係

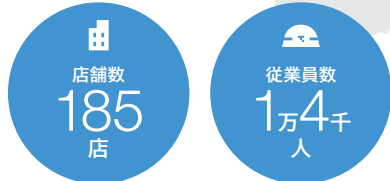
130年間にわたって培ってきた1,100万件のお客さまとの絆・信頼関係は当社グループの最大の強みです。東京ガスライフバル・エネスタ・エネフィットは、各地域における「東京ガスの顔」として、185店舗、1万人を超えるスタッフを擁し、地域のお客さまの快適な暮らしをワンストップで提供しています。

持続可能な
開発目標への
貢献



関東一円に展開する「東京ガスの顔」

地域密着型営業体制に基づいた強固なお客さまとの絆により、電力自由化2年目を迎えた2017年度も新電力No.1を維持することができました。自由化2年目を迎えるガス小売事業においても、お客さまとの信頼関係をより強固なものとし、発展させていきます。



「地域の顔」

お客さま	↔	ライフバル/エネスタ/エネフィット
<ul style="list-style-type: none"> ■ ガス・電気のご提案 ■ お引越の際のガスの開栓・閉栓 ■ 検針 ■ ガス器具、ガス設備の点検・修理 ■ ガス器具、住宅設備機器の販売・施工 ■ ガス工事 ■ 給排水設備、空調機器の設計・施工 ■ 住宅リフォーム など 		



デジタル化・技術開発力 (イノベーション力)

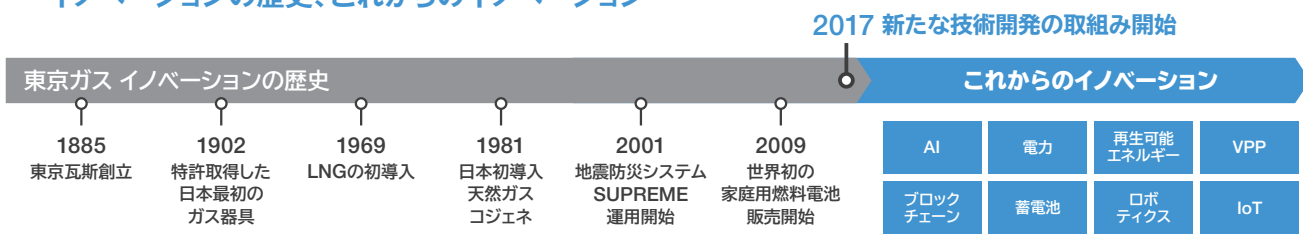
これまでの「ガスエネルギー」を中心とした研究開発から、今後は「幅広いエネルギー革新的技術」を中心とした「オープンイノベーション」型の研究開発へシフトします。

既存業務のオペレーションの効率化・省力化、新製品・サービスの開発、および新規ビジネスの創出を推進するため、幅広いエネルギー革新的技術の情報収集をするとともに、国内外の先進的な大学やベンチャー企業と協業して新たな技術を吸収し、イノベーションを創出します。

持続可能な
開発目標への
貢献



— イノベーションの歴史、これからのイノベーション



デジタル・イノベーション

デジタル・イノベーションの領域
オープンイノベーション **1**



技術開発

低炭素社会 | 水素社会 | スマート社会
地震防災・安定供給 | 快適・便利・安心な暮らし

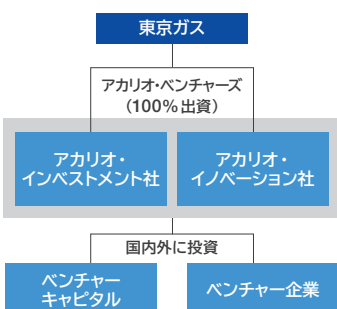
デジタル化の取組み

地域密着の営業体制や技術力等の強みを活かしながらIoT・AI・モバイル化やビッグデータ活用等、デジタル技術の効果的な導入に向けて取り組みます。

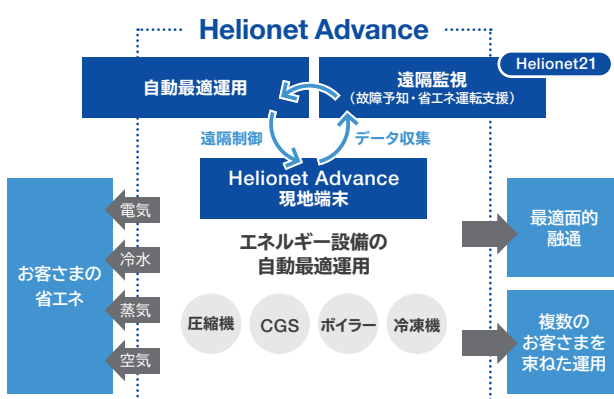
製造・発電・輸送	販売・サービス
<ul style="list-style-type: none"> ■LNG基地や発電所における故障予兆検知、運転および保守業務の効率化等 ■地震防災システムによる遠隔操作での地区ガバナの供給停止、再稼働等 ■多頻度遠隔検針技術で収集したLPガス使用量データの活用による配送の最適化 	<ul style="list-style-type: none"> ■デジタルマーケティングによるお客さまへの最適なサービス提供 ■エネルギーマネジメントシステム(エネルギー設備の自動最適運用を実現する遠隔制御)の高度化 ■コールセンターへの音声認識等による対応品質の向上とオペレーター業務の省力化

シリコンバレー拠点を通じたイノベーション創出 **1**

2017年12月にシリコンバレーに「アカリオ・ベンチャーズ」を設置し、世界中の革新的な技術・ビジネスモデルを取り込む活動を開始しました。



エネルギーマネジメントのためのデジタル化 **2**



見えない資産



人材基盤

人材を企業価値の源泉と位置付け、高い専門性と倫理性を備え、かつ社会と事業環境の変化に柔軟に対応できる人材の育成に努めています。

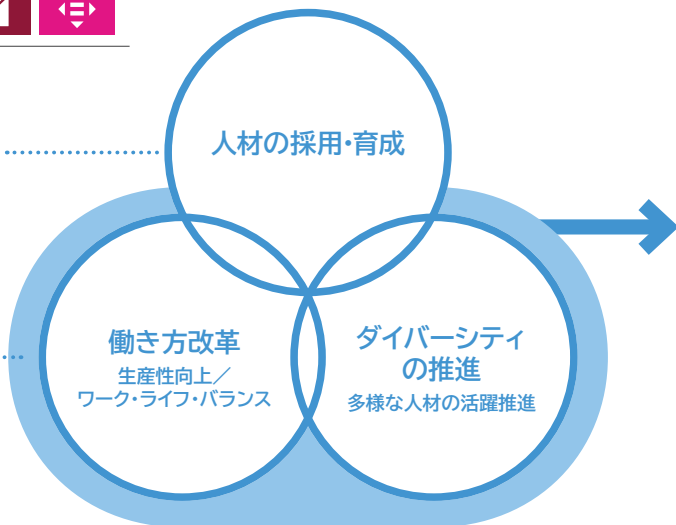
あわせて人材の知識・能力・経験が最大限に活かされるよう、働き方改革やダイバーシティの推進に取り組みます。

持続可能な開発目標への貢献

- 5 ジェンダー平等を達成しよう
- 8 働きがいも経済成長も
- 10 人や国の不平等をなくそう

成長を支える人材強化

知識・能力・経験が最大限に活かされる環境づくり



を推進



人材の採用・育成

責任感や使命感を有し、主体的に考え行動し、仲間と協働しながら成長していくことができる人材、多様なフィールドで中核となり、力強く事業を推進できる人材の採用と育成に取り組んでいます。

専門性の高い人材の採用

新卒は職種別採用（文系、理系、プロフェッショナル職）に加えて、経験・専門性がある人材の中途採用も柔軟に実施

成長領域への戦略的シフト

ガス事業だけでなく、戦略分野である電力事業や海外事業に人員を重点配置（電力・海外事業：2015年度比で約5割増）し、多様に広がるフィールドにおける成長・拡大を推進

ビジネスリーダーの育成

異動、ローテーションによる「幅広い職務経験による育成（OJT）」を中心に、「教育・研修（OFF-JT）」を組み合わせることで、東京ガスグループを牽引するビジネスリーダーを育成

“GPS×G”の推進を支える人材の採用・育成・配置



働き方改革（生産性向上/ワーク・ライフ・バランス）

従業員一人ひとりが、活き活きと働きながら、持てる力を最大限に発揮するため、長時間労働の是正・抑制と、より「時間の価値」を意識した働き方への変革を、「経営が関与すべき重要な課題」と位置付け、積極的に取り組んでいます。

具体的な取り組み

- 時間の価値を意識した働き方の推進
 - 20時以降の所定外労働の原則禁止、退社時間の宣言 等
- 業務改革プロジェクト「ワクワクワーク」の推進
 - ・働く場所の制約をなくす「どこでもワーク」（在宅勤務、モバイルワーク 等）
 - ・イノベーションが起こる職場づくりを行う
 - ・「わいわいワーク」（WebTV会議、執務室改革 等）
 - ・ICTによる自動化や機械化、データ活用の高度化「おまかせワーク」（RPAの活用 等）

東京ガスエンジニアリングソリューションズ 新オフィスの多目的スペース



ダイバーシティの推進 (多様な人材の活躍推進)

トップコミットメント

東京ガスグループは将来にわたる成長・発展に向け、ダイバーシティ(多様な人材の活躍推進)に取り組んでいます。エネルギー大競争時代の中においても、お客さま一人ひとりに向き合い安心して快適な暮らしと社会づくりに貢献し、選んでいただくことで、当社グループはグローバルな総合エネルギー企業グループとして成長・発展することを目指しています。そのためにグループを挙げて取り組むべき重要課題の一つが、ダイバーシティの推進です。多様化していくお客さま一人ひとりにご満足いただくためには、グループで働く一人ひとりが、知識・能力・経験を最大限に活かし、チームワークを発揮して活躍することが不可欠です。それを後押しするための制度の整備・拡充や従業員の意識醸成、組織風土づくりについて今後も積極的に取り組み、性別、年齢、障がいの有無、雇用形態、国籍、性的指向、性自認等に関係なく、働くすべての人が活躍できる企業グループを目指します。

具体的な取組み

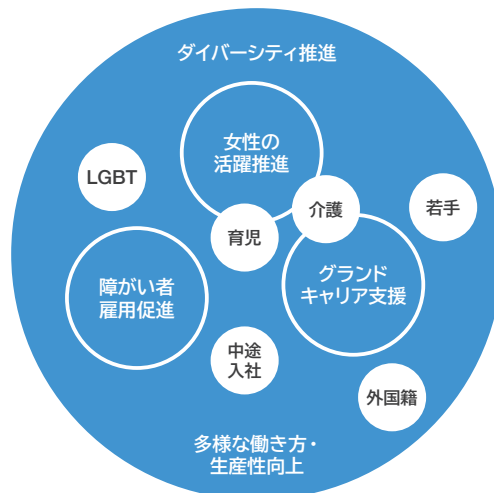
女性の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> ■2016年：初の女性執行役員 ■2018年：初の女性常務執行役員 ■育児休職からの復帰率ほぼ100% ■平均勤続年数の男女差はほぼなし
障がい者の雇用促進	<ul style="list-style-type: none"> ■法定雇用率を上回る2.35% (2018年6月) ■障がい者雇用促進連絡会を設置し、グループとして取組みを推進 ■安全で働きやすい環境の整備
50歳代以降のキャリア開発支援	<ul style="list-style-type: none"> ■グランドキャリア支援制度を設け、研修やキャリアコンサルタントとの面談等により、50歳代以降のキャリア開発を推進

労働安全衛生

安全衛生は、働く人の命と健康を守るという企業存立の基盤であり、労働災害の撲滅に向け、リスクの低減を図るとともに、従業員の健康保持・増進に向け「メンタルヘルス対策」や「生活習慣病予防対策」に取り組んでいます。なお、健康管理の面では、定期健康診断100%受診を徹底し、疫病の早期発見・外部医療機関の有効活用に努めています。


基本方針

- 1 多様な働き方と生産性向上の実現**
 一人ひとりが生産性を高めながら、お互いの働き方を認め合う組織(多様な働き方と生産性向上)の実現を目指します。
- 2 女性の活躍推進**
 ダイバーシティ推進の端緒として女性の活躍推進を位置づけ、今後も積極的に取り組みます。
- 3 推進体制について**
 「グループダイバーシティ推進チーム」を設置し、経営と一体となってグループ全体の推進を行います。




外部評価

なでしこ銘柄選定
女性活躍推進に積極的に取り組む企業を魅力ある銘柄として選定



くるみん認定
次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を策定し、目標達成し、一定の基準を満たした企業



健康経営優良法人認定
従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業

